

平成30年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

「アドバンス・ケア・プランニングと

エンド・オブ・ライフ・コミュニケーション研修会」

テーマ：『 どうする？人生会議 』

講師：友愛会 南部病院・麻酔科診療部長 緩和ケア担当医 笹良 剛史 氏

※ 参加者アンケートの集計結果は別紙をご参照ください。

○日 時：平成31年1月11日（金） 午後5時00分～6時30分

○場 所：那覇市医師会・4階ホール

○参加者：57名

（医師3名、保健師19名、ケアマネージャー16名、社会福祉士14名、
認知症地域支援推進員4名、その他1名）



司 会：西銘 千絵



講 師：笹良 剛史 氏



参加者：57名



もしバナカードゲーム「自分の価値観に気づくカードゲーム」をしている様子

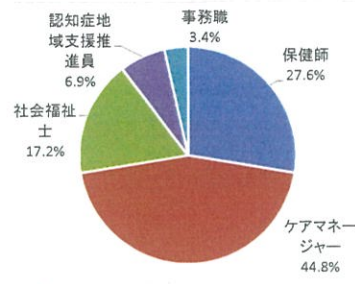
平成30年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
 アドバンス・ケア・プランニングとエンド・オブ・ライフ・コミュニケーション研修会 アンケート集計結果

日時:平成31年1月11日(金) 午後5時00分～6時30分
 場所:那覇市医師会・4階ホール

参加者:57名
 回答者:28名
 回収率:49.1%

アンケート回答者の職種

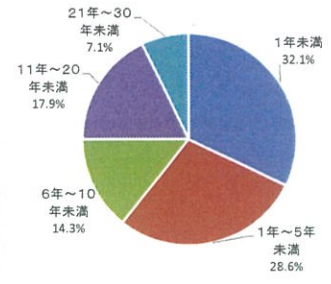
職種	人数	割合
保健師	8	27.6%
ケアマネージャー	13	44.8%
社会福祉士	5	17.2%
認知症地域支援推進員	2	6.9%
事務職	1	3.4%
合計	29	100.0%



※職種の複数回答により、回答数と相違あり。

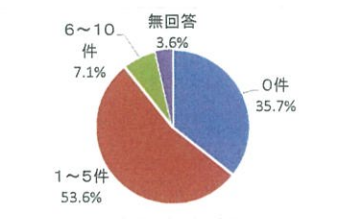
アンケート回答者の経験年数

経験年数	人数	割合
1年未満	9	32.1%
1年～5年未満	8	28.6%
6年～10年未満	4	14.3%
11年～20年未満	5	17.9%
21年～30年未満	2	7.1%
合計	28	100.0%



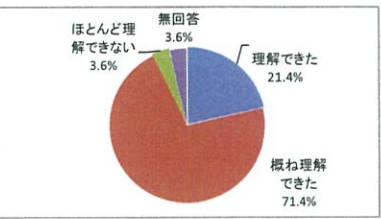
①終末期患者と関わる頻度について。(直近1年間)

選択肢	人数	割合
0件	10	35.7%
1～5件	15	53.6%
6～10件	2	7.1%
無回答	1	3.6%
合計	28	100.0%



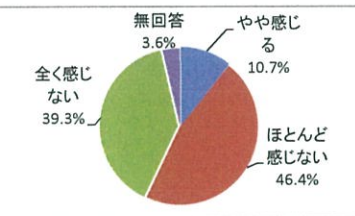
②アドバンス・ケア・プランニングについて理解できましたか。

選択肢	人数	割合
理解できた	6	21.4%
概ね理解できた	20	71.4%
ほとんど理解できない	1	3.6%
無回答	1	3.6%
合計	28	100.0%



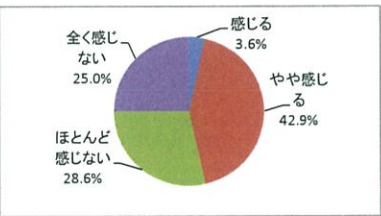
③あなたは、ご自身の「人生の最終段階において大切にしたいこと」を考えることについて、抵抗を感じますか。

選択肢	人数	割合
やや感じる	3	10.7%
ほとんど感じない	13	46.4%
全く感じない	11	39.3%
無回答	1	3.6%
合計	28	100.0%



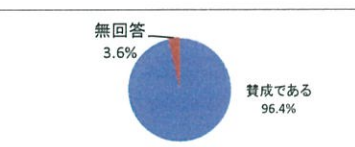
④あなたは、ご自身や家族の死が近い場合に、事前に家族や身近な人と話し合うことについて、抵抗を感じますか。

選択肢	人数	割合
感じる	1	3.6%
やや感じる	12	42.9%
ほとんど感じない	8	28.6%
全く感じない	7	25.0%
合計	28	100.0%



⑤あなたは、ご自身や家族の死が近い場合に、事前に医療関係者等と人生の最終段階における医療・療養に関する方針について話し合うことについてどう思いますか。

選択肢	人数	割合
賛成である	27	96.4%
無回答	1	3.6%
合計	28	100.0%



- ・このゲームを機にACPに対する勉強をもっと深めたい。人生の終わりを自分で決める、決めて良いという時代が来ると感じた。
- ・年齢によって残すカードの違いがあっただけよかった。
- ・「地域でも取り入れたいね」と包括メンバーで話題になった。
- ・人生会議というのは1回ではダメなんだと感じた。
- ・家族ともやってみたい。

⑥もしバナカードゲーム「自分の価値観に気づくカードゲーム」をやってみての感想やご意見等をお聞かせください。

- ・初めての体験で、改めて人生の最期を考えるきっかけになった。
- ・自分がどのように考えているのか改めて向き合う機会になった。
- ・いろいろな場所で活用してみたいと思った。(周知啓発)
- ・自分や他者の価値観が分かっておもしろかった。
- ・今の私・・・ユーモアを持っていたいと感じたようです(笑)
- ・最期の時に何を優先するかは人により違うと知ることができた。包括の終活セミナー等で活用できそうだ。
- ・民生委員など地域の支援者向けから普及して行って、話し合うきっかけのツールにしたい。死生感を養うためにも使えると思う。
- ・自分の特性を知り、他人のことをきちんと知ろうとすることが大切だと感じさせられた。

⑦講演:『どうする?人生会議』についての感想やご意見等をお聞かせください。

- ・自分の身近なところで向き合う時になったら、また違う気持ちになったり気づきを得たりすると思うので今後勉強していく。
- ・がんの告知について20年前と現在について話していたが、終末期をいかに過ごすという問題はどんどんオープンになっていくと思われる。こういった講演会が今後も必要だと思う。
- ・具体的に使えるスキルや考え方が多く、勉強になった。
- ・死に向かっていくことをマイナスではなく、プラスな面もあるということを見つけることができた。
- ・今後は地域で健康なうちから広めていきたいと思った。
- ・何度も何度も話し合っていくプロセスが大切なんだと思った。

⑧今回の研修会についての感想やご意見、また次回のテーマについてご要望がありましたらお聞かせください。

- ・同居家族が居る方で介護導入を拒否する住人の対応について
- ・保険証の裏面が終末期医療の希望に関する文面になったらいいなと思った。
- ・良い話と悪い話を同時に行なうという話が良かった。
- ・コミュニケーションの方法も詳しく学びたいと思った。
- ・笹良先生のエピソードはとても親近感を感じやすかった。なので今後もまたお聞きしたい。
- ・ACPという言葉の意味を少しずつ考えていきたい。
- ・民生委員や地域向けの講話も是非お願いしたい。
- ・医師でも迷うということが切実でなんだかホッとした。